

報道関係者各位
プレスリリース

2025 年 10 月 27 日
日光ケミカルズ株式会社

日光ケミカルズ
抽出後のコーヒー粉をアップサイクルした化粧品原料
「NIKKOL Cafe シリーズ」の売上の一部を寄付
ラオスのコーヒー農家に苗木 5,000 本を届け、持続可能なコーヒー産業の発展を支援

日光ケミカルズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：中原 秀之）は、抽出後のコーヒー粉（コーヒーグラウンズ）をアップサイクルした化粧品原料「NIKKOL Cafe シリーズ」の 2024 年度の売上の一部を、公益財団法人国際労働財団（JILAF）を通じて、ラオスのチャンパサック県イトゥー村のコーヒー栽培に取り組む方々へ寄付いたしました。この寄付により、コーヒー種子から苗木 5,000 本が育成され、現地の農場への植樹が完了しています。



■ 背景と目的

当社は、長年サステナビリティを経営の重要課題と位置づけ、事業活動を行なってきました。「NIKKOL Cafe シリーズ」は、抽出後のコーヒー粉を有効活用したアップサイクル原料です。この製品を通じて、資源の循環利用とともに世界中のコーヒー生産地へも還元していきたいという想いから、JILAF の協力で今回の支援が実現いたしました。ラオスは近年上質なコーヒー豆の産地として注目されつつあります。今回の支援では南部のチャンパサック県イトゥー村のコーヒー栽培に取り組む方々への

支援であり、ラオスにおける今後の持続可能なコーヒー産業の発展に寄与することを目的としています。

■ 支援の概要

支援内容： コーヒー苗木 5,000 本分の寄付

- ・ 2024 年度の NIKKOL Cafe シリーズの売上の一部を寄付金として拠出

寄付先： ラオス チャンパサック県イトゥー村のコーヒー栽培に取り組む方々

協力団体： 公益財団法人国際労働財団（JILAF）

- ・ JILAF を通じて現地で種子から苗木を育成し、現在農場への植樹が完了

■ NIKKOL Cafe シリーズについて

「NIKKOL Cafe シリーズ」は、抽出後のコーヒー粉を滅菌乾燥し粉碎加工した化粧品用スクラブ剤「NIKKOL Cafe scrub UC」と、独自の技術で有効成分を抽出した化粧品用の油性成分「NIKKOL Cafe extract oil UC」の2製品をラインナップ。スキンケア製品やヘアケア製品など、幅広い用途でご活用いただけます。また、本品は当社のサステナビリティに関する上位方針「NIKKOL ECO^{*1}-Friendly Policy および製品定義」に基づき開発されています。

現在、「NIKKOL Cafe シリーズ」は、日本国内において複数の化粧品に採用されています。

■ 今後の展望

当社は、今回の支援を第一歩として、今後もラオスのコーヒー農家や産業への活動支援を継続してまいります。製品の販売を通じて生まれた利益の一部を社会に還元し、関わるすべての人々の生活の向上に貢献し、持続可能な未来を創造することを目指します。

*1 「ECO」は、「Ethical（倫理的な企業活動）」、「Climate（気候変動に対する対策）」、「Origin（持続可能なリソースの活用）」の頭文字から成り、以下の考えに基づいています。

Ethical(倫理的な企業活動)

責任のある原材料の調達、社会の多様性に寄り添った事業の実現を目指しています。倫理的かつ持続可能な社会を意識し、公正な社会の実現に努めます。

Climate(気候変動に対する対策)

地球の温暖化防止、気候変動対策への貢献を目指しています。気候変動に対する取り組みを通じて、二酸化炭素排出量の削減、廃棄物の削減等に努め、環境に関する法規制を遵守します。

Origin(持続可能なリソースの活用)

持続可能な資源を活用することで、循環型社会の実現を目指しています。バイオテクノロジーや再生可能原料のさらなる活用を目指し、技術開発や製品開発に取り組みます。

お問い合わせ先：

日光ケミカルズ株式会社

広報室 担当：塚田

本社：〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町 1-4-8

E-mail： nk_communications@nikkolgroup.com